

# はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。  
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2018年11月発行

朝晩の冷え込みがだんだん厳しくなってきました、そろそろホットカーペットなどの暖房機器が恋しくなってくる今日この頃ですが、風邪などひかず元気で過ごしてください。「はもりあ四日市」では、11月も「さんかくカレッジ市民企画」やDV防止講演会、孫育て講座などを開催します。ご参加お待ちしております。

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

**DVは ごく身近で起こっています。  
知らないと見えない暴力があります。**

夫や親しい関係の彼は、お互いにいろいろなことを話し合い、考え合っていく人生の大切なパートナーです。しかし、女性を一人の人間としてではなく、持ち物のように思い、自分の思い通りに動かない女性を、暴力（暴言や束縛などを含む）で従わせようとする人もいます。他の人には許されない暴力が、夫婦や恋人だからといって許されることは絶対にありません。

### 暴力をふるう人は特別な人ではありません

DVは加害者・被害者ともに「一部の特別な人たち」の間には起こることではなく、あらゆる家庭で起きています。加害者は、年齢や学歴、職業の有無や役職、収入などに決まったタイプはありません。人あたりがよく、社会的な信用があり、家庭の外では評判が良いといった人もいます。

### 自分を責めないで

加害者は自分の行為を正当化するために、さまざまな理由を出してきます。被害者は、「怒らせてしまったのだから、暴力をふるわれても仕方がない」と自分に非があるように思ってしまうかもしれませんが、どのような理由でも、どのような人でも、暴力を受けていい人はいません。暴力は、ふるう側に責任があります。

### 見えにくいDV

殴られたり蹴られたりしてアザや怪我等がないと、第三者だけでなく被害者もDVと気づきにくいものです。また、相談を受けたときに、「あなたに落ち度があるのでは?」「あなたを愛しているから、気にしているのよ」と加害者の立場や考え方で、被害者の話を聞いてしまう場合があります。

DVを相談されたときには、被害者に「あなたは悪くない」「あなたはひとりではない」と伝えてください。そして、専門の相談窓口（警察、はもりあ四日市）があることを教えてあげてください。

### 数字から見る 四日市市の 現状

- ◎平成29年度はもりあ相談室「女性のための相談」の相談件数延べ2,801件の内、暴力に関する相談1,453件 夫からの暴力が70%強、別れた夫、親、恋人、子ども、ストーカーと続く
- ◎平成29年8月に実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」、配偶者や恋人などから暴力などを受けた経験が「ある」方の割合19.0%、前回調査（平成25年）から1.4ポイント増加

## 今年度 四日市市の 取り組み

### ◆DV防止講演会

「ステキな恋愛をしてほしい♡

～DVする子にも、される子にもしないために～

日時：11月14日（水）14:00～15:30（開場 13:30）

場所：四日市市総合会館 8階 第4会議室

講師：神永 れい子さん

アウェア認定デートDV防止教育ファシリテーター

定員：70人

参加費：無料

※お問合せ・お申し込みは、はもりあ四日市まで

### ◆配偶者からの暴力防止街頭啓発活動

日時：11月20日（火）10:00頃

場所：イオンモール四日市北

※啓発グッズをお配りします。

### ◆パープルリボンプロジェクト

場所：はもりあ四日市 ミーティングフロアー他

※関連書籍の紹介、参加型ミニイベント他

内閣府の取り組み  
マスコットキャラクター&  
パープルリボンに  
今年もこにゅうどうくんが参加します。



マスコットキャラクター&パープルリボンは、内閣府のホームページでご覧いただけます。

# 女性自治会長さん インタビュー

身近な暮らしの場である地域生活において、男女ともお互いの意見が尊重され、誰もが暮らしやすいまちづくりをしていくことは、男女共同参画の推進には欠かせません。そのために、大切な事を決める場に女性も参画していくことが重要です。はもりあ四日市では、4回にわたり地域のリーダーとして活躍しているしゅる女性自治会長さんに、お話を伺います。第3回目は、富田地区北村町第1自治会長の辻井明子さん、下野地区八千代台三丁目自治会長の丹羽陽子さんのお二人にお話を伺いました。

Q1:自治会長になったきっかけ

Q2:自治会長として大変に思うこと、また心がけていること

Q3:地域活動の中で女性の参画状況

Q4:自治会長をして良かったこと、これからに向けてメッセージ

## 富田地区北村町第1自治会長 辻井明子さん

**A1**自治会長になって3年目になります。前任の方が次のなり手を探していて、定年後は何か地域でお役に立ちたいと考えていたこともあり、これも何かのご縁かなと引き受けました。

**A3**富田地区は、浜地区・高地区・茂福地区の3つで構成されていますが、私のいる茂福地区では全部で23人の自治会長がいます。そのうち女性は2人です。女性だからしてはいけないということは全くありません。苦手なことは、得意な人にお願いするなど、役割分担をすれば十分こなすことができます。



**A2**大変だと思うようなことはほとんどありません。むしろこの地域では昔からのお祭りなどにより、共同体の一体感が育まれていて、助けられることが多いのです。心がけていることは、富田地区で活発に行われている多くの団体の活動を身近に知ってもらうこと、自治会の仕事も内容によっては合理化することです。

月2回発行している広報紙「北村だより」の分かりやすい記事作りや、月1回行っている古紙の戸別回収などを通して、住みやすい地域になればいいと考えています。

**A4**若いときは避けるようなことも、歳を重ねると柔らかい気持ちになります。支え合い、手を取り合う「共助」の気持ちが大切だと思います。

## 下野地区八千代台三丁目自治会長 丹羽陽子さん

**A1**自治会長になって2年目になります。地区7組の輪番制で自治会長を決めており、昨年度は私の組が当たりました。私は10年ほどボランティアをしていて、地域の方々と関わりがあったことで、組の方の協力を背に、お引き受けすることとなりました。

**A3**私の地区では全部で12人の自治会長がいますが、そのうち2人が女性です。また、私の地域では、女性が民生委員、男性が消防団員を担っていて、以前から女性も地域活動に参画するという考え方はありました。組長、委員も男女比率ではほぼ半々ですが、それぞれの活動内容によって協力し合っています。



**A2**大変だと思うことは、自治会長の業務と並行して、家庭のこともしなければならぬことです。心がけていることは、地域の方々の顔が見えるようにすることと、女性の視点を活かして話しやすい風潮をつくることです。自治会業務と家庭を両立するため自身の健康維持にも気をつけています。

**A4**自治会長を引き受けたおかげで知り合えた人もいて、気持ちが豊かになります。また、地域のことも客観的にとらえることができます。1人で全部しなければならぬとなると大変ですが、協力してやり遂げられた後は、達成感、充実感が味わえます。自分が住んでいる町から、住みやすい町にと関心をもつことが大切だと思います。

インタビューを通して、お二人ともご自身の思いを持って熱心に自治会長を務められている様子が伺えました。貴重なお時間ありがとうございました。3月は最終回です。お楽しみに♪

## まずは、お気軽にお電話を



相談内容は・・・

- 自分自身の生き方
- 夫婦のこと
- 男女のこと
- 離婚のこと
- 家族のこと
- 夫婦間・恋人間の暴力
- 職場の人間関係 など

### 婦人相談員による 女性のための電話相談

火曜日～土曜日 9:00～16:00  
水曜日 18:30～20:30

《専用電話》

**059-354-8335**

- ★市内に在住、または通勤、通学する女性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人 30 分程度
- ★相談は無料です。 ★秘密は厳守します。

### 男性の臨床心理士による 男性のための電話相談

毎月第4土曜日 13:00～15:00  
(2月は第4金曜日)

《専用電話》

**059-354-1070**

- ★市内に在住、または通勤、通学する男性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人30分程度
- ★相談は無料です。★秘密は厳守します。

電話で相談員と問題を整理の上、必要に応じておつなぎします。

#### 面接相談【予約制】

お一人 60 分程度

面接相談の後、必要に応じて、

#### 法律相談

#### 臨床心理士相談

も受けられます。

#### 今月のキーワード

### 性の多様性

「性の多様性」という言葉を聞いたことがありますか？「性別」と聞くと、男性と女性だけと思いがちですが、自分が認識する性からだの性と一致しない、恋愛の対象となる性が異性ではないなど、自己の性のあり方は自認する性や性的な指向により様々であるといえます。

平成 29 年度に四日市市が実施した「男女共同参画に関する市民意識調査」で、「自分の恋愛対象の性について悩んだり、自分の性に違和感を感じたことがあるか」との問いに対し、2.1%の方が「ある」と回答されました。また、三重県が県立高校 2 年生を対象として実施した「多様な性と生活についてのアンケート調査」では、約 10%の人が「性的マイノリティの当事者又は自己の性に違和感を感じている」という結果となり、私たちの身近にも自己の性などについて悩んでいる人がいるということを表しています。

多様な性について、正しく理解し、認め合って、だれもがありのままの自分で生きていける社会にしていくことが必要です。

男女  
共同

## さんかくeye

このコーナーでは、はもいあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点 ✨ を通してね。

先日、東京医科大学医学部医学科の一般入試において、女子受験者の得点を減点することで、女子の合格者数を抑えていたことが報道されました。それを聞いた小学生の娘は、「えー、ずるい！おかしい！」と怒りを顕わに。猛暑の中、夏休みの宿題に追われる彼女には、やりきれない思いがしたのでしょうか。娘は続けて、「お医者さんが女の人で助かる人もいると思うのになぁ」と残念そうに話しました。大学がこのような点数操作を行った背景に、女性医師は結婚や出産を機に休職することがあるため、系列病院での医師不足を回避する目的もあったのではないかと報じられています。厳しく倫理が問われるはずの医学部で、このような不平等が行われていたとは、何とも残念でなりません。点数を減点された女子学生はもちろんのこと、合格した男子学生も後味が悪かったのではないのでしょうか。子どもたちには、自由に夢を持つことができ、平等にチャンスが与えられる社会を保障したいと思いました。

【夏休みの宿題を最終日に仕上げる娘に賞賛さえ感じる T】

# 働く女性、働きたい女性のための無料相談窓口を開設しています。

キャリアコンサルタントがお聞きします。(1回50分までの個別相談)

【対象】市内在住、通勤、通学している女性

【場所】四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」

お電話またはメールにてお申込みください。

株式会社O-GOE

電話 059-329-6662 (平日9時~12時 13時~17時)

メール support@miejo.net (終日)

※氏名、電話番号、希望日時をお伝えください。

★予約優先です。

★無料託児あり：希望される方は、申込み時にお伝えください。

★相談事業のお問合せは「はもりあ四日市」までお願いします。

★昨年度と電話番号、メールアドレスが変わっています。ご注意ください。

本事業は、四日市市が株式会社O-GOEに委託し、運営されています。

キャリアアップしたいけど、どうしたらいい?

仕事と家庭を両立するのが難しい。



開催日は月2回。  
第2土曜日 9時~13時  
第4水曜日 16時~20時  
【開催日時】

11/10(土)	11/28(水)
12/8(土)	12/26(水)
1/12(土)	1/23(水)
2/9(土)	2/27(水)
3/9(土)	3/27(水)

## 募集中 孫育て講座~家庭で地域で活かそう祖父母力~

核家族化、共働き世帯の増加で、子育て事情も変化しています。今の子育て事情を知り、自分の経験やスキルを家庭で地域で活かしてみませんか

第1回 11/24(土)

「乳幼児の起こりやすい

事故や病気の予防と手当」

講師 富内 直美さん

(日本赤十字社三重県支部

救急法等指導員)

第2回 12/8(土)

「目からウロコがおちる

子育て漫談」

講師 林 みちこさん(助産師)

森井 美紀さん

(抱っこの先生)

第3回 12/15(土)

「写真を活かす

“スクラップブック”講座」

講師 山元 公子さん

(スクラップブック講師)

持ち物 写真1枚~数枚、はさみ、のり

対象 市内在住の孫育て、子育て支援に興味のある全3回参加できる方

場所 第1回、第3回本町プラザ3階 はもりあ会議室 第2回のみ本町プラザ2階 第2会議室

時間 第1回のみ 13:30~15:00 第2回、第3回は 10:00~11:30

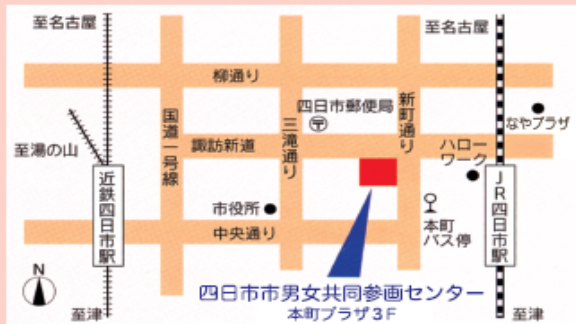
参加費 無料 定員 12名(先着順)

その他 託児有(6カ月~小学3年生程度まで、無料ですが11/10までに要事前申込み)

申込み 参加ご希望の方は、講座名、住所、名前、電話番号、託児の有無(託児希望の場合は預ける子どもの名前と年齢)を電話かFAXまたはEメールで「はもりあ四日市」まで

◎◎◎あとがき◎◎◎

11月は、秋から冬に移り変わろうとする自然に魅了される候で、行事やイベントが盛り沢山の月です。11月23日の「勤労感謝の日」は、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう日」ということで、家事労働や学生の勉学も含めて感謝しあい、明日への意欲につながれば良いですね。「こにゅうどうくん」は、ゆるキャラグランプリ1位を目指して、ラストスパートをかけています。ぜひ最後まで応援をお願いします!



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml